

三番瀬自然環境合同調査実施事業について

平成 17 年 11 月 25 日
環境生活部環境政策課

1 目的

三番瀬の自然環境について、県民、NPO 等広く参加を募って調査を実施することにより、三番瀬に対する共通の理解を深めるとともに、今後継続的に実施することによりモニタリングデータとして有効活用を図る。17 年度については、底生生物調査を実施する。

2 調査に当たっての方針

- (1) 三番瀬の自然環境を、科学的な調査、データ解析、まとめを通してより深く理解する。
- (2) 得られたデータから言えることをもとに、三番瀬で生息する生物の生活の仕方を知るとともに、様々な環境条件との関係を理解する。
- (3) 科学的な考え方、生物の生活を検討する際の考え方の基本を理解する。
- (4) 各過程をすべて自ら経験する。
- (5) 調査回数を重ねることにより、調査精度、思考のレベルを上げていく。
- (6) 調査成果については、冊子として取りまとめて公表する。
- (7) 調査成果は、その精度の向上により、極めて部分的なものではあるが、三番瀬に関する調査データとして有効活用を図る。
- (8) 今後の調査プラン(調査の着眼点、調査項目、調査地点等)については、参加者とも意見交換を行いながら検討していく。
- (9) 漁業権や水産資源の保護等、海の利用ルールを理解する。

3 経過及び今後の予定

(1) 第 1 回調査の実施状況(参加者数: 12 名)

- 平成 17 年 10 月 1 日(土) 事前勉強会(浦安市郷土博物館)
- 平成 17 年 10 月 15 日(土) 現地調査(浦安市日の出前面海域、9 地点)
生物の選別・分類(浦安市郷土博物館)
- 平成 17 年 11 月 19 日(土) 生物の選別・分類・データ解析
(千葉県環境研究センター(稲毛))

(2) 今後の予定

- 平成 18 年 2 月下旬 第 2 回事前勉強会
- 平成 18 年 3 月中下旬 第 2 回現地調査、生物の選別・分類
- 平成 18 年 4 ~ 5 月 平成 17 年度報告書の作成

4 調査地

干潮時に底泥を掘り取って試料を採取することから、当面、浦安市日の出前面の干出しやすい海域を対象とする。